

4月中にワクチン接種へ

—受けやすい4本柱体制で

久留米市は「わたしのため、あなたのため、社会のため」を合言葉に、約6カ月間で希望する全ての人が、新型コロナウイルスワクチンを接種できるよう準備を進めています。
☎新型コロナウイルスワクチンプロジェクト ☎0942・30・9724、FAX 0942・30・9833

誰もが接種できる環境

市は、ワクチン接種を推進するため、各医師会や医療機関と協力し、誰もが接種しやすい「4本柱」の体制整備を進めています。主要医療機関での個別接種と特設会場での集団接種の他に、かかりつけ医での接種や高齢者施設などに出向く出張型接種の実施も調整しています。

発症や重症化を予防

2月14日、新型コロナウイルスワクチンが日本で初めて承認されました。ワクチンには発症や重症化の予防効果が期待されています。多くの人が接種する



65歳以上の人から接種

65歳以上の人から順次送付
接種の流れは次の通りです。
①市から対象者に、事前に予防接種クーポンが郵便で届く
他に、接種案内や予診票が同封されます。65歳以上の人から送付予定です。その他の人にも順次送付します。
②最新情報を確認して、必ず事前予約
会場での3密を避けるため、予約が必要です。会場、日程、時間などの最新情報をコールセンターや市ホームページなどで確認できます。場所は、個別接種の主要医療機関と集団接種の市内公共施設の計17カ所あります。家や職場に近いなど自分が受けやすい会場を選べます。会場によって、接種できる曜日や時間帯が異なります。情報は随時更新しますので、必ず最新のものをご確認ください。
予約は、コールセンターや市ホームページ、LINEで行います。1回目と2回目は同時に予約できます。原則として、同じ場所を予約します。
現在、入院している人や高齢者施設などに入所している人は、それぞれの施設で接種できるように調整を進めています。か



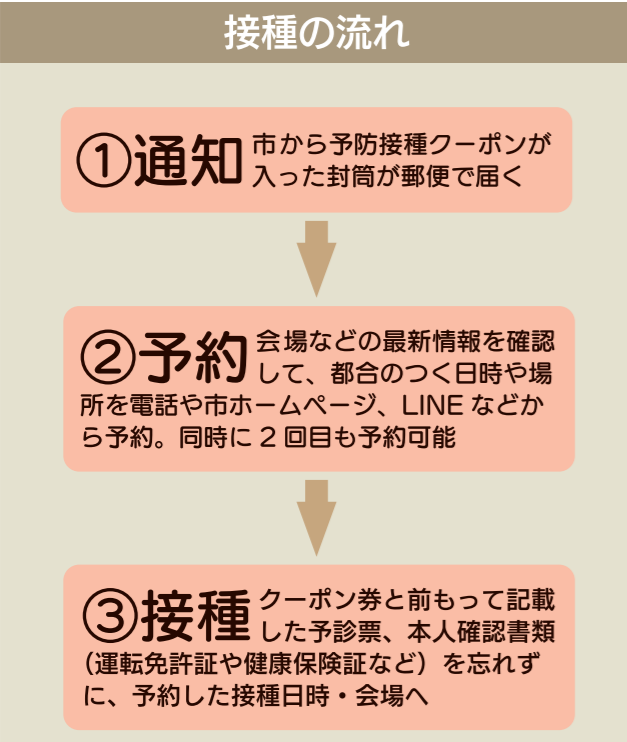
※は調整中

ことで、社会全体の感染拡大を防止する効果があると考えられています。
指定の期間を空けて、同じワクチンを2回接種する必要があります。費用は無料です。
接種は努力義務で、国や市の情報を基に、自身の意思で接種を受けるかどうかを決めることができます。感染予防の効果や副反応のリスクを理解し、本人の同意がある場合のみ接種を行います。

対象者とスケジュール

対象者は、接種日時点で久留米市に住民登録している人です。接種は、医療従事者、65歳以上の高齢者、心臓や肺などに基礎疾患のある人などから順に進めます。予定されている接種スケジュールは下表の通りです。

かりつけ医での接種も調整中です。決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。
③予約した日時、場所での接種
クーポン券とあらかじめ記載済みの予診票、本人確認できる書類（運転免許証や健康保険証など住所、年齢が確認できるもの）を持参します。クーポン券が無いと、予約していても接種することができません。
問い合わせや相談は予約コールセンター ☎0942・30・9335、FAX 050・3819・8312 に連絡してください。
接種後は待機が必要
会場の流れは次の通りです。2回とも同じです。
①受け付け
②医師による診察
③上腕に接種
④接種済証を受け取る
⑤副反応がないか確認するため、15〜30分会場内で待機
新型コロナウイルスワクチンプロジェクト ☎0942・30・9724、FAX 0942・30・9833



- 集団接種会場(公共施設7カ所)**
 - 本庁舎2階くろみホール(城南町)
 - 久留米アリーナ(東瀬原町)
 - えーるピア久留米(諏訪野町)
 - 田主丸そよ風ホール(田主丸町)
 - 北野生涯学習センター(北野町)
 - 城島げんきかん(城島町)
 - 三潯生涯学習センター(三潯町)
- 個別接種会場(医療機関10カ所)**
 - 学校法人久留米大学・JCHO久留米総合病院
 - 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院および聖マリアヘルスケアセンター
 - 新古賀病院・古賀病院21
 - 医療法人松風海 内藤病院
 - 高良台リハビリテーション病院
 - 田主丸中央病院・神代病院
 - 安本病院

ワクチン接種に関して、上記医療機関への直接の問い合わせは控えてください

久留米市接種スケジュール

※ワクチンの供給により遅れる可能性があります

対象者	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
65歳以上の人		接種					
65歳未満	基礎疾患がある人(※1) 高齢者入所施設などの従事者			接種			
	60歳~64歳				接種		
	16歳~59歳(※2)						接種

年齢は令和4年3月31日時点の満年齢

※1 心臓や腎臓、呼吸器などに基礎疾患がある人。基準(BMI30以上)を満たす肥満の人
※2 現在、国で承認されているワクチンは、16歳以上が対象です